

経営比較分析表（令和6年度決算）

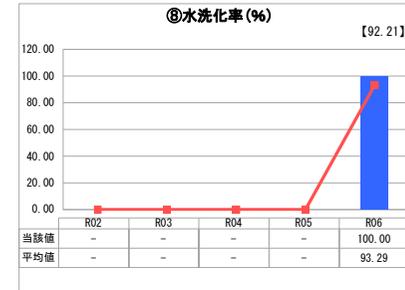
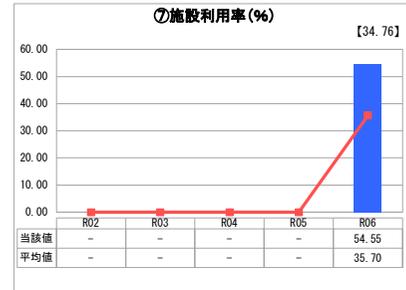
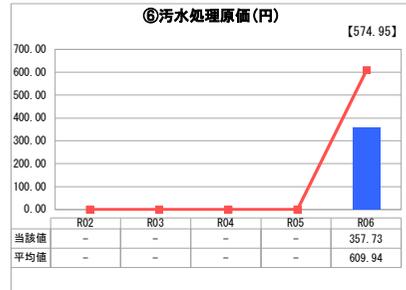
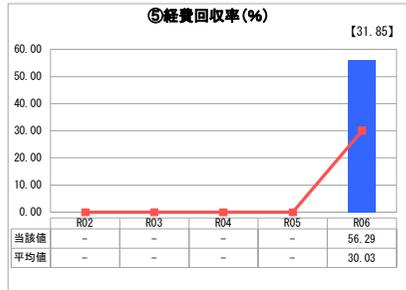
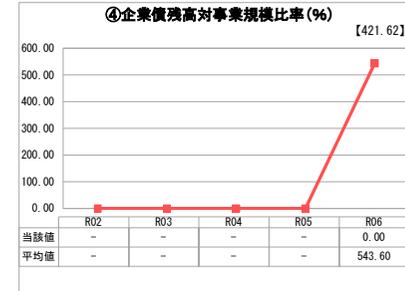
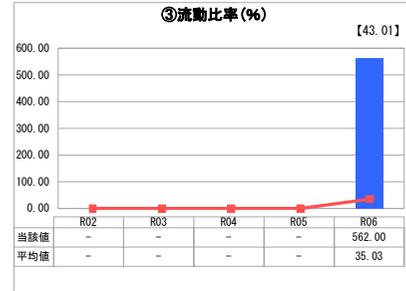
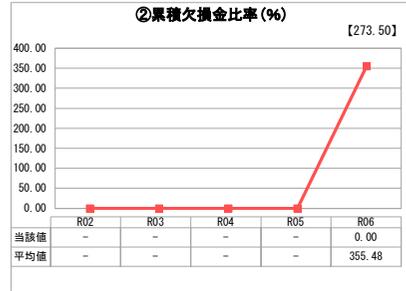
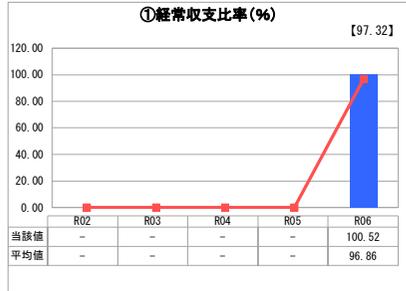
和歌山県 日高川町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	林業集落排水	G2	自治体職員
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家産料金 (円)
-	81.77	1.24	100.00	4,000

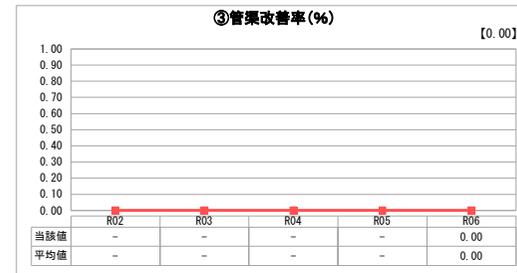
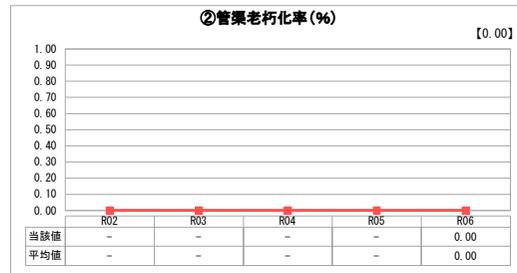
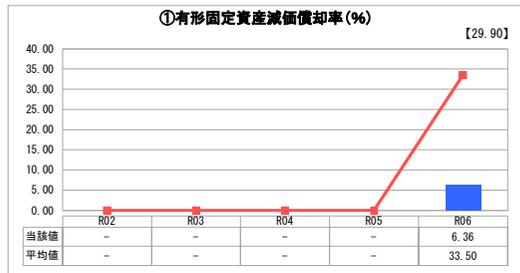
人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
8,962	331.59	27.03
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
110	0.07	1,571.43

グラフ凡例
■ 当該団体値 (当該値)
— 類似団体平均値 (平均値)
□ 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

下水道会計（林業集落排水）において、昨年度より、法適用化されたが、事実上は何も変わっていない。まだ一年目で、比較は出来ないが、接続率は100%であるので、処理施設及び管渠の利用状況の改善を図っていく必要がある。

2. 老朽化の状況について

今年度は無かったものの、処理施設及び管渠についても供用開始後20年を経過し、機器の老朽による修繕費が高みつた。今後老朽調査も視野に入れて行かなければならない。

全体総括

林業集落排水地域が、山間部にあることから、今後、人工の増加は難しいが、処理施設及び管渠は供用開始後20年を経過し、改修及び整備または効果的な施策も視野に入れて行かなければならない。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみを類似団体平均値及び全国平均を算出しています。